

新入会員第1号 印刷業 ハリー・L・ラグルズ

ロータリー創立の翌日1905年2月24日(金) 不動産業ビルと
オルガン製造業アルと共に入会し7名となった第5番目の会員です

ハリーは以前からポールハリスの事務所の印刷物を手掛けてきた友人でしたが、一見水のような冷やかな印象を与えることで、それを気に入らなから4人には加えませんでした。さらにハリーは入会の動機として“会員同士の利益増進” 彼自身の“財政上の有利性”を考えている事をポールハリスは知っていたからでした。

ロータリー第二回目例会(3月9日)から出席したハリーは間もなく利己的な相互援助だけのクラブ活動ではいけないことに気づきました。そして直ぐに変わってきました。例会前に歌を唱う事を提案し緊張感を除く・暖かな雰囲気を作りことでは右に出る者は居なかったようです。真面目な経営態度は皆の模範となり、第4代目会長も務め生涯をロータリアンで通しました。そして生涯に200名以上の会員も推薦しましたことが記録されています。1956～57年シカゴロータリクラブ会長はハリーの息子ケネス・ラグルズでした。親子2代ロータリアンでした。